



平成19年5月10日

各 位

イーバンク銀行株式会社
東京都千代田区内幸町1-1-7
代表取締役社長 松尾泰一
問い合わせ先: 取締役財務経理担当 大塚 年比古
(電話番号 03-3509-6787)

平成19年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

平成18年8月11日付当行「平成19年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」において発表いたしました平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想の修正等

(1)平成19年3月期業績予想(個別)の修正等(平成18年4月1日～平成19年3月31日)
(単位:百万円)

| | 経常収益 | 経常利益(△損失) | 当期純利益(△損失) |
|----------|--------|-----------|------------|
| 前回予想(A) | 14,004 | 991 | 995 |
| 今回修正(B) | 13,590 | △368 | △236 |
| 増減額(B-A) | △413 | △1,360 | △1,232 |
| 増減率 | △2.96% | — | — |

(注)前回予想(A)は、平成18年8月11日付当行「平成19年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」において発表いたしました平成19年3月期業績予想(個別)です。

(2)平成19年3月期業績予想(連結)の修正等(平成18年4月1日～平成19年3月31日)
(単位:百万円)

| | 経常収益 | 経常利益(△損失) | 当期純利益(△損失) |
|----------|--------|-----------|------------|
| 前回予想(A) | 14,341 | 928 | 900 |
| 今回修正(B) | 13,709 | △544 | △403 |
| 増減額(B-A) | △632 | △1,472 | △1,303 |
| 増減率 | △4.41% | — | — |

(注)前回予想(A)は、平成18年8月11日付当行「平成19年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」において発表いたしました平成19年3月期業績予想(連結)です。

2. 修正理由

(1) 個別業績予想

平成19年3月期においては、役務取引等収益のうち、電子決済サービス業務関連の収益である受取内国為替手数料および口座振替手数料が順調に推移したほか、金融商品のサービス拡充に伴い、金融商品販売手数料等が大きく増加いたしました。一方、役務取引等費用については、決済件数が順調に増加し、とりわけ、ATM利用が予想を上回り、当該費用は予想に比べて増加しました。

運用調達業務において、信託財産であるファンドの運用成績の悪化等により、金銭の信託の利回りが予想に比べて下回り、その結果、その他経常収益は予想に比べ大幅に未達成となりました。また同様に、ファンドの運用成績の悪化等を主な要因として、その他経常費用は予想を上回る実績となりました。

営業経費については、業容の拡大に伴い、予想に比べ増加したことに加え、新システムの導入やセキュリティ強化にリソースを費やしたことから、収益対比で優位な案件の開発時期を遅らせることになりました。

この結果、経常収益は見込みを13,590百万円とし、経常利益（△損失）は前回予想を1,360百万円下回る△368百万円に下方修正いたします。これに伴い、当期純利益（△損失）につきましては△236百万円に下方修正いたします。

(2) 連結業績予想

連結業績予想を修正する主たる理由は、個別業績予想の修正に伴うものであります。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与えうる不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は見通しと大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上